



令和3年度演習場秋季定期整備

連隊は11月4日（木）から11日（木）までの間、旅団計画に基づき「令和3年度演習場秋季定期整備」に参加した。本整備において不発弾搜索、弾着区域整備、北大演（島松・有明・真駒内射撃地区第3射場）及び真駒内駐屯地レンジャー訓練塔を整備し、旅団が企図する作戦運用の実効性向上に寄与した。



また、本整備と並行し、隊務の総合一体化を図るためレンジャー訓練塔においては登はん訓練、有明地区においては野外救急法及び災害用ドローン操縦訓練等により、任務遂行に必要な能力の向上を図った。



東月寒童夢サーフティフェスタ

2021

連隊は11月16日（火）、東月寒まちづくり協議会「童夢」の依頼を受け、札幌ドームで開催された「東月寒童夢サーフティフェスタ2021」を協力した。

協力内容は、過去に前例のない入浴・洗濯セット等装備品展示を始め、装甲車・高機動車体験試乗及びロープ渡り体験等、多岐に及ぶ内容が行われた。行事当日は初冬を感じさせる天候であったものの小中学生約400名が来場し、白いマスクの下に輝く笑顔を覗かせていた。協力は好評のうちに終了し、将来を見越した募集対象者に対し自衛隊の魅力を発信すること



追悼式儀しよう

連隊は、儀しよう隊（隊長第2普中長・佐怒賀3佐）を編成し、11月27日（土）真駒内駐屯地東体育館において北海道殉職隊員追悼式の儀じようを実施した。



優秀隊員褒賞状

本部管理中隊・二唐曹長は11月28日（日）優秀隊員総監招待行事内において、さっぽろ雪まつり雪像制作部長として3基の大雪像を完成させた功績により「令和3年度優秀隊員褒賞状」を受賞した。

防衛白書説明

連隊は、11月1日（月）及び2日（火）の両日に令和3年防衛白書の説明を行なった。

防衛白書とは

防衛省が毎年刊行している、防衛政策の基本理念について日本国民の理解を求めするために作成されたもの。「令和3年版防衛白書」には、日本を取り巻く安全保障環境をはじめ、気候変動等の影響により大規模化・激甚化する災害への対応や国内外情勢を多面的に紹介するとともに、宇宙領域、サイバー領域等の防衛領域について触れられており、防衛省・自衛隊が行なう最新の情報が掲載されている。



災害情報処理訓練

連隊は、11月18日（木）、19日（金）の両日に真駒内駐屯地において「令和3年度連隊災害情報処理訓練」を実施した。

本訓練は札幌震災を想定して行われ、災害時における情報処理や地図上における現況把握等について演練し、情報業務の練度向上を図った。



隊員コーナー

〈単身赴任を終えて〉

令和3年3月の定期異動で、中央業務支援隊（市ヶ谷）から第18普通科連隊に異動しました。市ヶ谷の時は単身赴任で家族の存在の大きさを感じる事ができました。男2人兄弟なので妻は大変だったと思い、改めて感謝しています。単身赴任中、苦勞を掛けた妻と息子たちへの感謝を忘れず、家族を大切に家族孝行したいと思います。

1普中 岩城2曹

